

個人情報保護指針

堀口記念病院は、患者さんに安心して医療を受けていただくため、個人情報の重要性を十分に認識し、適切な取得・利用・管理に努めます。また、個人情報保護に係る関係法令および当指針を遵守し、個人情報保護体制の継続的な改善を行います。

- 個人情報の取得・利用について

患者さんの個人情報を診察、看護、およびその他の医療・介護サービスの提供に必要な範囲で取得・利用します。また、本来の利用目的以外で個人情報を取得する場合は、その利用に関する目的をあらかじめお知らせし、本人(*1)の同意を得たうえで利用します。

- 個人情報の第三者(*2)提供について

次の除外事由を除き、本来の利用目的の範囲を超えての第三者提供は行いません。

- ・ 本人の同意がある場合
- ・ 法令に基づく場合
- ・ 人の生命、身体または財産の保護のために必要であり、本人の同意を得ることが困難な場合
- ・ 公衆衛生の向上、児童の健全育成の推進のために必要で、本人の同意を得ることが困難な場合
- ・ 国または地方公共団体等が法令に基づく事務を遂行するために協力する必要がある、本人の同意を得ることでその事務に支障を及ぼすおそれがある場合
- ・ 本人を識別あるいは特定できない状態に適切に加工(*3)された情報を利用する場合

- 個人情報の適正管理について

患者さんの個人情報について、正確かつ最新の状態に保ち、患者さんの個人の情報の漏洩、紛失、破壊、改ざんまたは個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。

- 委託先の管理について

病院業務を委託することで業務上において個人情報を知り得る業務委託先に対しては、秘密保持契約の締結などの措置を講じるとともに、適切な管理・監督を行います。

- 相談窓口の設置について

個人情報保護に関する相談窓口を院内に設置します。

- 個人情報の確認、開示、訂正、修正および利用停止について

本人から個人情報の開示、訂正、追加、削除および利用停止のお申し出があった場合は、法令および当院の規程に基づき、適切かつ速やかに対応します。

(*1)本人とは、当院が管理する個人情報の対象となっている自然人そのものをいう。

(*2)第三者とは、本人および当院職員以外をいう（除外事由で情報提供される、団体、機関および個人は除く）。

(*3)単に個人の名前のみを消し去ることで匿名化するのではなく、通常の方法では患者本人を特定できない状態に適切に加工することをいう。